

施設名	老人デイサービスセンターなのはな(なのはな児童館)		
主管部課等名	次世代育成部子育て推進課(夢と学びの科学体験館)		

(1)概要

指定管理者	医療法人光慈会		
指定期間	R3.4.1～R8.3.31	指定方法	公募
管理業務の内容	施設の維持管理業務、児童館運営業務		

利用状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数(人)	6,379	6,393	6,458	8,861	9,025
講座受講者数(人)	2,022	1,995	1,585	1,423	1,255

(2)日常的モニタリング

実施方法		指導・助言(随時)、書類等の確認(12回)、現地調査(随時)、指定管理者へのヒアリング(随時)
実施結果	主な問題点	児童館に設置されている避難用はしごが壊れており、使用できない状態になっていた。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	新しい避難用はしごを市で購入した。 また、今後避難用はしごの点検を自主的に行うよう指導した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法		①アンケート(毎年2月～3月) ②要望・苦情対応 ③事故対応
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和8年2月～3月 実施方法:利用者へのアンケート用紙を配布・回収 満足度:満足 92% やや満足 6% ふつう 2% 利用頻度:月2回以上 75% 月1回以上 20% 月1回未満 2% はじめて 3%
	上記への対応状況	新規の利用者が増加、中高生の利用者も増加している。今後も幅広い年齢層に対応し安心して利用出来る施設運営を行う。
実施結果②	利用者からの要望	①とても広いベランダがあるのに外遊びを推奨していないのが残念 ②室内貸出ボードゲーム等を増やして欲しい
	上記への対応状況	①ベランダ芝の状態が更に悪化しているため外遊びの推奨ができない。今後必要に応じて環境整備を検討する。 ②室内で遊べるゲームや工作を検討している。
実施結果③	事故内容	事故はなかったが、歩き始めの赤ちゃんが手をついたり、ベランダで縄跳びをしていてこけて擦り傷になったりといったケガはあった。
	上記への対応状況	赤ちゃんは手をつないで転ばないようにお願いしている。 また、外で遊ぶ場合はしっかり靴を履いて転ばないように声かけしている。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	適切な管理状態の中、積極的な自主事業の実施等により利用者の満足度が高い。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －:実施していない。